



秋高の良い点
られるように、
のギャップを
少しでも埋め

前任校は大館鳳鳴高校、出身高校も鳳鳴です。秋田高校は鳳鳴OBにとっては昔はライバル、今は雲の上の存在と
いったところでしょうか。(年配の鳳鳴OBの中には今でもライバルだと思っている方が多く、昨年の鳳鳴会では何度も叱咤激励を受けました)ここまで拡大してしまった両校

精一杯がんばる
教頭 片岡 俊仁

を少しでも多く学び、吸収して、いつか母校に還元できる機会があればと思います。



思います。校舎も先生もとても懐かし

三度目の出会い

副校長 佐藤 一吉

思い出されます。

私にとって秋高は人生を決めた大切な時と場所です。二度目は平成8年から15年までの赴任。母校ということでは直期するものも大きかったです。前にも大きな壁があった結局、破れないままの転勤となっていました。その後の秋高の実績には目を見張るものがあり、壁が破られたようでもううれしく思っていました。そんな時の今回の赴任。「忘れ物を取りに来た」と思っ、秋高生のためにがんばっていく所存です。今後ともご支援のほどよろしくお願い致します。

な意味で秋高が全国一の学校になるよう精一杯がんばりますのでよろしく願います。



の成果に大き
い進学状況が
公表され、そ
ちの素晴らし

今回の定期人事異動では、4人の管理職のうち、高橋貢校長だけを残し、部下の3人がそれぞれにご栄転という後を受けての赴任に、大きな不安を覚えたものでした。着任早々に発生した強風被害の洗礼もありましたが、卒業生た

「秋高」に赴任して
事務長 松田 治

な勇気ももらいました。来年には140周年を迎える本県一番の伝統校に勤務できる喜びと感慨を強く感じています。

本校の同窓生には多方面で活躍の先輩方が多く、在校生が将来の夢の実現を図る上で、自分の目指す目標として位置付ける方々が多いと伺っております。そんな後輩たちが思う存分勉強したり部活動を楽しんだり頑張りななど、一人ひとりの学校生活がより豊かに充実できるよう皆さまの励ましやご指導を期待してお

平成24年 7月 1日(日)の

- 『総会 (2時~3時30分)』に
出席します 欠席します
- 『講演 (3時40分~)』に
出席します 欠席します
- 『懇親会 (4時30分~)』に
出席します 欠席します

(どちらかを○で囲んでください)

卒業年次 (昭和・平成)

ご氏名

電 話

締切日は6月20日(木)です

切り取り線

朝市通り商店街
衣料品のお買い物広場
五城目 コミュニティレポート
長源
五城目町字下夕町61 ☎(018)852-2069
代表取締役
長谷川定夫 (昭和43年卒)
福井 篤子 (昭和50年卒)
(旧姓長谷川)